

としょかんだより



たけのこくん



2024年5月号

No. 486

発行・羽曳野市立図書館

羽曳野市立図書館ウェブサイトアドレス

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/habikino/>

(所蔵資料の検索・予約・貸出期間の延長などができます)

～5月のおしながき～

蔵書点検休館のお知らせ	1p
今月の行事・特集テーマ	2～3p
リクエストお待たせ情報	3p
文庫からの手紙	4p
よんでみませんか?	4p
あたらしくはいった本	5～8p

図書館公式SNS(X旧ツイッター・Instagram)では、イベントや開館情報、日々の図書館での出来事や新刊案内など、図書館の最新情報を毎日お届けしています!

X 旧Twitter(ツイッター) ID @habitosho
Instagram(Instagram) ID habitosho

蔵書点検休館のお知らせ

市立図書館では、蔵書点検および資料の整理等を行うため、下記のとおり休館させていただきます。休館中にご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

陵南の森、羽曳が丘、東部、丹比図書館の休館

5月20日(月)～5月24日(金)、5月30日(木)～31日(金)

中央、古市図書館の休館

5月25日(土)～5月31日(金)

ブックステーションはびきのコロセアムの休館 5月30日(木)

※ 返却期限日が蔵書点検中になる場合、貸出期間は3週間となります。

□休館中には、羽曳野市民の方も使える近隣市町村の図書館もぜひご利用ください。

図書館の広域利用について

羽曳野市では、近隣の12市町村と図書館の広域利用を行っています。羽曳野市民の方ならどなたでもこれらの市町村の図書館を利用することができます。

それぞれの図書館によって、開館日や時間、貸出冊数や貸出期間、利用できる資料の範囲などの条件が違いますので、各図書館のウェブサイトなどでご確認ください。

広域利用をする際はそれぞれの市町村ごとに登録が必要です。はじめて利用されるときは、必ず本人確認 のできる証明書類(運転免許証・健康保険証・学生証 など)をお持ちください。

広域利用のできる市町村一覧

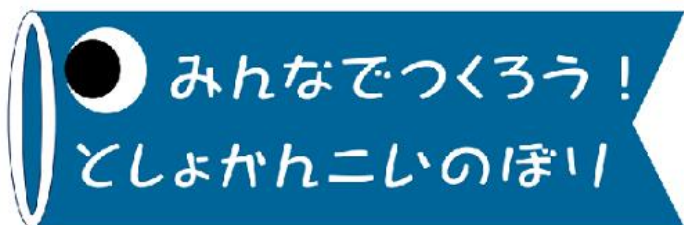
大阪市・東大阪市・八尾市・柏原市・松原市
藤井寺市・富田林市・大阪狭山市・河内長野市
太子町・河南町・千早赤阪村

5月の図書館行事

おはなし会			特集テーマ
中央	4日(土) 18日(土)	11:00～	【一般】お仕事紹介
	12日(日)	14:00～	【児童】みどりっていいな
	18日(土)	15:00～	【特集1】わくわくドキドキ★ムービーシアター特集本
陵南の森	5日(日) 12日(日) 25日(土)	11:00～	【特集2】偉人の女性
	18日(土)	15:00～	【特集3】えほんどうぶつえん①
	19日(日) (小さい子向き)	11:00～	【一般】黄金(ゴールド)の本
	19日(日) (少し長いおはなしを聞ける子向き)	11:30～	【児童】いろんな”おかお”のほん
東部	8日(水)	10:30～	色・いろいろ
古市	5月のおはなし会はありません。		【一般】セカンドライフ 【児童】”こわ〜い”よ?
羽曳が丘	11日(土) 25日(土)	11:00～	ゆるく生きる
丹比	25日(土)	10:30～	冒険(ぼうけん)しよう!

図書館ウェブサイトから、各特集コーナーにどんな本を集めているか見ることができます。
トップページの「特集・おすすめ」からごらんください。

中央図書館限定イベント



4月2日(火)から中央図書館カウンターでもらえます



たけのこくんのぬりえをぬって
大きなこいのぼりを完成させよう!



できあがったぬりえは
ちゅうおうとしょかんまでもってきてね



こいのぼりは5月24日(金)まで
紙芝居コーナーの壁に飾ります



主催 羽曳野市立図書館

協力 おはなしボランティアグループ「はひきの」

図書館でのおはなし会をはじめ、学校・幼稚園・老人福祉施設などに楽しいおはなしを届けるボランティアの入門講座です。おはなしや絵本の読み語りに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。

講師

桑原 総里子氏

日時

2024年6月6日、20日、
7月4日、18日の各水曜日
10:00～12:00(全4回)

(連続講座ですので、なるべく全回ご参加ください)

場所

中央図書館 会議室

定員

15人(先着順・定員になりしだい締め切ります)

申し込み

4月9日(火)10:00より中央図書館
カウンターにて受付(電話でのお申し込みは
4月9日(火)10:30より受付)

お問い合わせ先

羽曳野市立中央図書館 072-950-5501



リクエストお待たせ情報

2024年4月20日現在



このリストは、羽曳野市の全ての図書館で現在お待ちいただいている人数の合計です。
非常に人気のある本の場合、お申し込みされてから順番が回ってくるまでに
数ヶ月以上かかることがあります。予約されるときは、あらかじめご承知おきください。

順位	書名	著者	出版社	待ち人数
1	成瀬は天下を取りにいく	宮島 未奈	新潮社	104
2	あなたが誰かを殺した 星を編む	東野 圭吾	講談社	69
4	ブラック・ショーマンと覚醒する女たち	凧良 ゆう	講談社	69
	成瀬は信じた道をいく	東野 圭吾	光文社	65
6	スピノザの診察室	宮島 未奈	新潮社	65
7	人間標本	夏川 草介	水鈴社	57
8	まいまいつぼろ	湊 かなえ	KADOKAWA	46
9	存在のすべてを 水車小屋のネネ	村木 嵐	幻冬舎	45
11	八月の御所グラウンド	塩田 武士	朝日新聞出版	44
12	リカバリー・カバヒコ	津村 記久子	毎日新聞出版	44
13	キレイはこれでつくれます 変な家 2	万城目 学	文藝春秋	43
15	喫茶おじさん	青山 美智子	光文社	42
	※雑誌・CD・コミックスなどは含みません。	MEGUMI	ダイヤモンド社	41
		雨穴	飛鳥新社	41
		原田 ひ香	小学館	39

★リクエストカードを出される方へお願い★

電話連絡をご希望の方は、図書館の開館時間中に連絡のつく番号を書いてください。

会場
LIC はびきの1F
映像セミナー室

主催
羽曳野市立中央図書館
協力
協力は公民館のりの中

図書館で映画を楽しもう

わくわくドキドキ ムービーシアター

(各回 開場:13時30分から/上映:14時から)

入場
無料

定員
45名
(事前申込制)
※定員に限り次第で締め切ります

上映プログラム (★印は子供向け) ※上映日時・上映内容は変更することがあります。

上映日	タイトル	上映時間	申込受付期間
5/19(日)	ハムナプトラ/失われた砂漠の都(吹替)	125分	5/1~5/18
6/16(日)	チャールズ・エンジェル(吹替)	98分	5/22~6/15
8/2(金)	DC がんばれ! スーパーベット(吹替)★	104分	7/3~8/1
8/9(金)	ベイブ/都会へ行く(吹替)★	96分	7/3~8/8
8/16(金)	ジュマンジ(吹替)★	103分	7/24~8/15
8/23(金)	モンスターホテル(吹替)★	91分	8/2~8/22
8/30(金)	ハッピー フィート(吹替)★	108分	8/2~8/29

…この後も上映会は続きます。お楽しみに!

対象
市内在住・在勤・在学の
図書館利用カードをお持ちの方

申し込み方法①
LOGO フォーム(35名)
申込受付期間の開館日
9:00~
申込受付期間の最終日
23:59まで

申し込み方法②
電話(10名)
072-952-2750(中央図書館)
火~金 9:00~20:00
土・日・祝 9:00~18:00
※毎週月曜日休館・最終休館日休館

第11回
おはなしボランティアグループ「はびきの」

大人のおはなし会

日時:2024年6月8日(土)
午後2時開演
会場:陵南の森公民館 2階 視聴覚室

◆プログラム◆

- 素話「100万回生きたねこ」
- 素話「たかにさらわれた子」
- 素話「てんしき」 ほか

入場無料・どなたでもご参加いただけます
主催:おはなしボランティアグループ「はびきの」
協力:羽曳野市立陵南の森図書館
お問い合わせ先:羽曳野市立陵南の森図書館
電話 072-952-2750

申し込みはこちらから

文庫からの手紙 文庫モモ

文庫モモはお蔭様で、創設37周年を迎えました。これからも、たくさん子どもたちと本を読んでいきたいと思ひます。

昨年秋、正置友子さんの「生きるための絵本」一命生まれるときから命尽きるときまでの絵本127冊一が、出版されました。正置先生とは文庫創設の頃に出会い、勉強会に行ったりしてきました。読んでもらった本、紹介された本は、とても心に残ったので、文庫に入れました。だから、この本の中で紹介されている本も、文庫モモにたくさんおいてあります。

文庫モモでは、おはなし会や本の貸し出し（1人5冊2週間まで）をしています。

又、1月はこま作り、2月は静電気の実験をしました。

どうぞ、いらしてください。

開設場所 桃山台2丁目 桃山台集会所（埴生南幼稚園のとなり）
開催日時 毎週金曜日午後3時から5時まで
連絡先 電話 072-953-7965 （松浦）

よんでみませんか？

『本のれきし5000年』

（たくさんのふしぎ傑作集） 辻村益朗／作 福音館書店

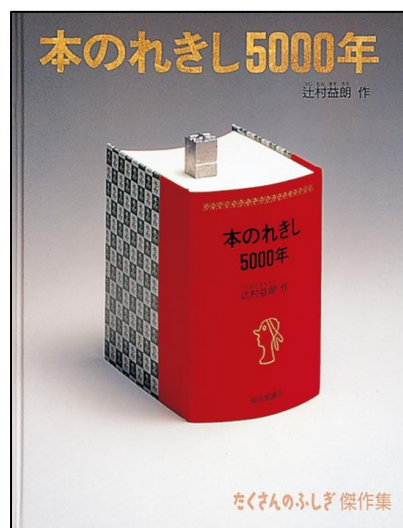
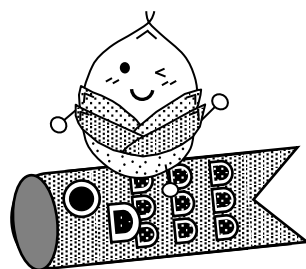
今、たくさん本がありますが、大むかし、紙がなかった時代には本もなかったのでしょうか？もしあったとすれば、それはどんなものだったでしょう？

今ものこっているのでしょうか？

読むことができるのでしょうか？

紙が発明される前にも本はありました。紙のかわりに、その土地どくとく材料を使ったもので、形もいろいろでした。今から時代をさかのぼること5000年、世界でもっとも古い文明は、4つの川のほとりで起こり、それぞれ自分たちの文字をもっていて、さまざまな記録を何かに書きとめました。その中の一つ、メソポタミアでは粘土でつくられた本が見つかっています。粘土で本とはどうなっているのでしょうか？

さあ、世界の博物館や図書館にある古い資料を見ながら、時代をさかのぼり、本をもとめて、世界を旅しましょう。（10歳くらいから）



子ども文庫とは、自宅や集会所などで開かれている、私設の小さな子ども図書館のことです。このコーナーでは、市内の子ども文庫からのお知らせ、羽曳野市子ども文庫連絡会の皆さんによるおすすめの本などを毎月掲載しています。これまでに取り上げた本は、中央図書館にて展示・貸出しています。